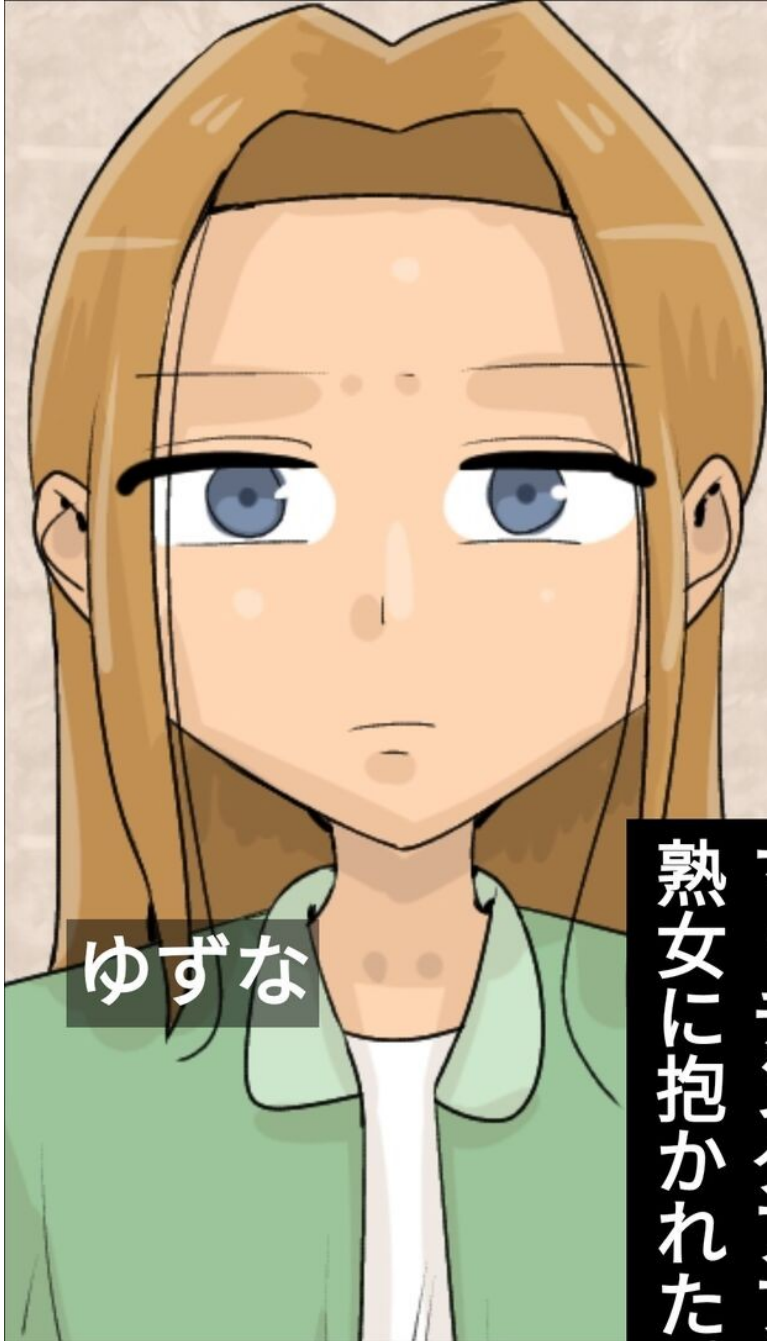




ゆずな



さなえ

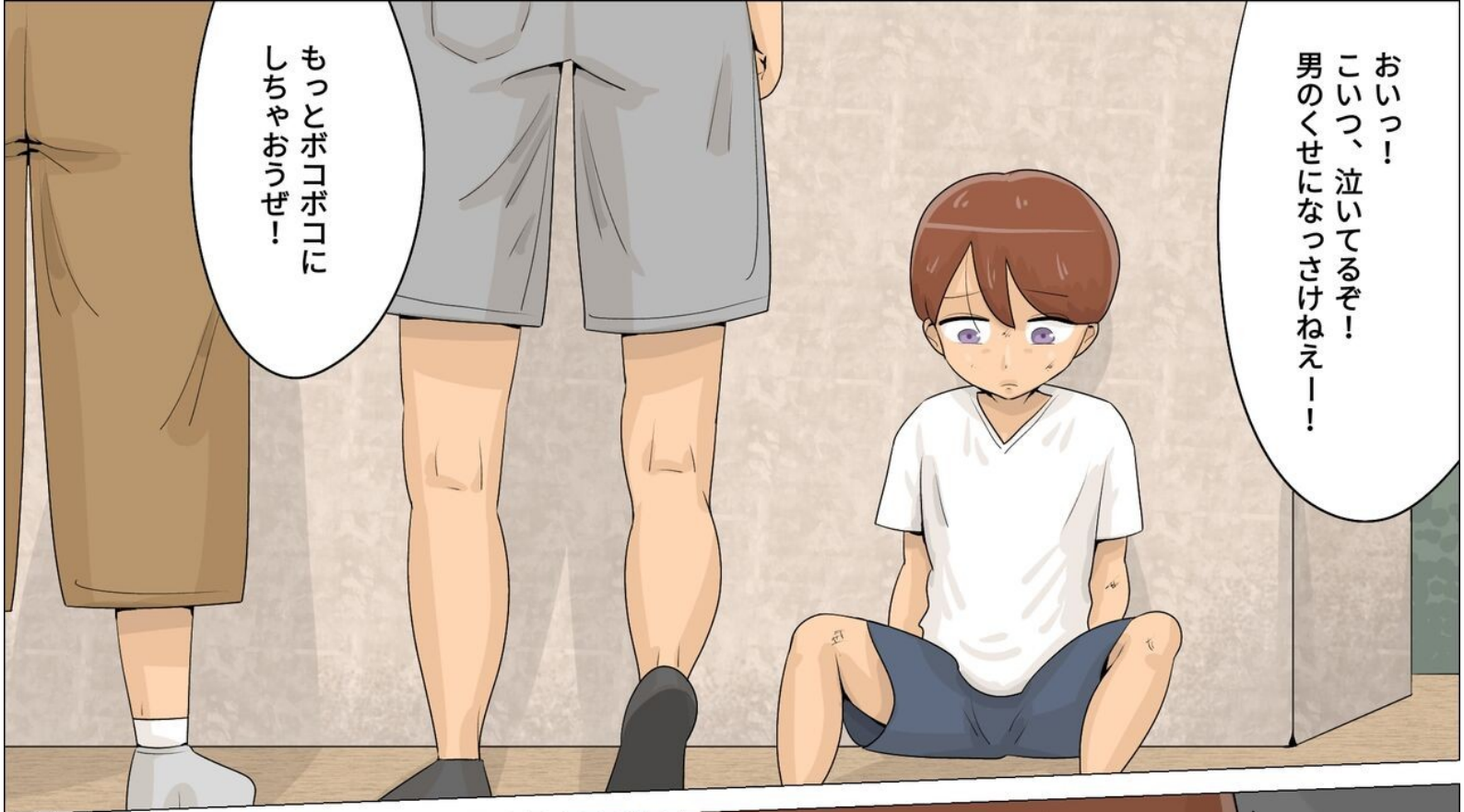
好きな女子がいるのに
マッチングアプリで
熟女に抱かれた。



一太郎

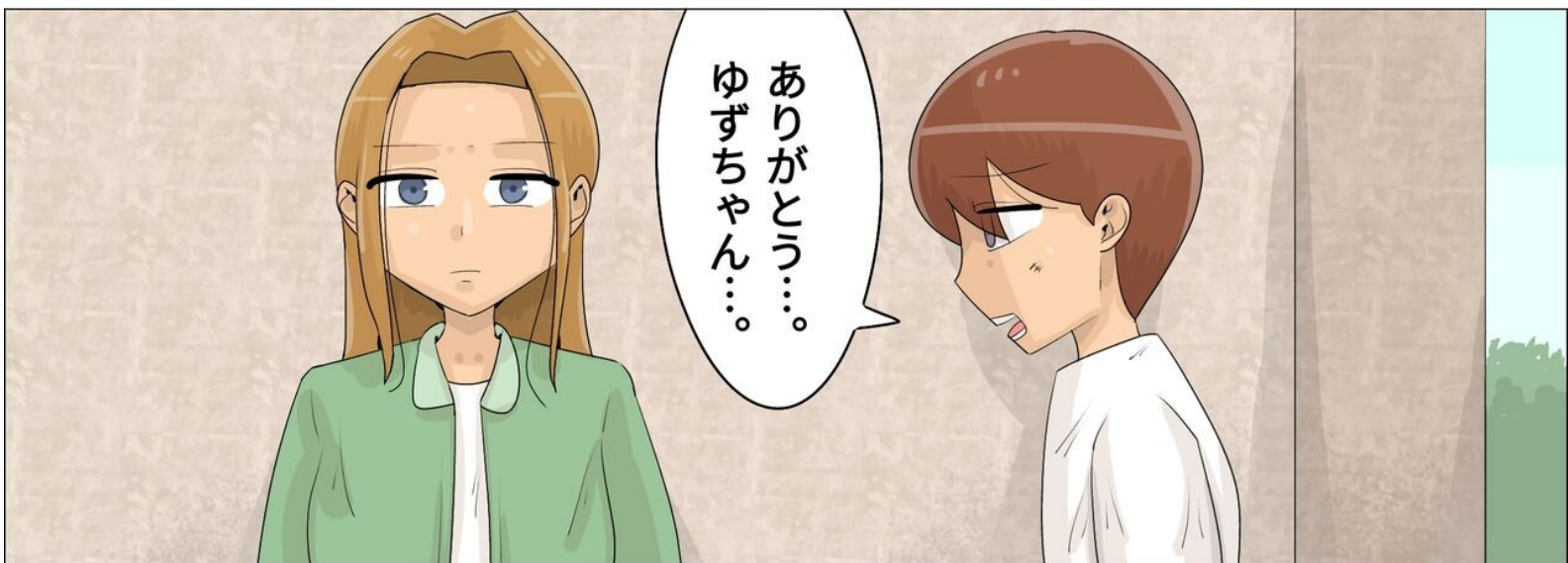
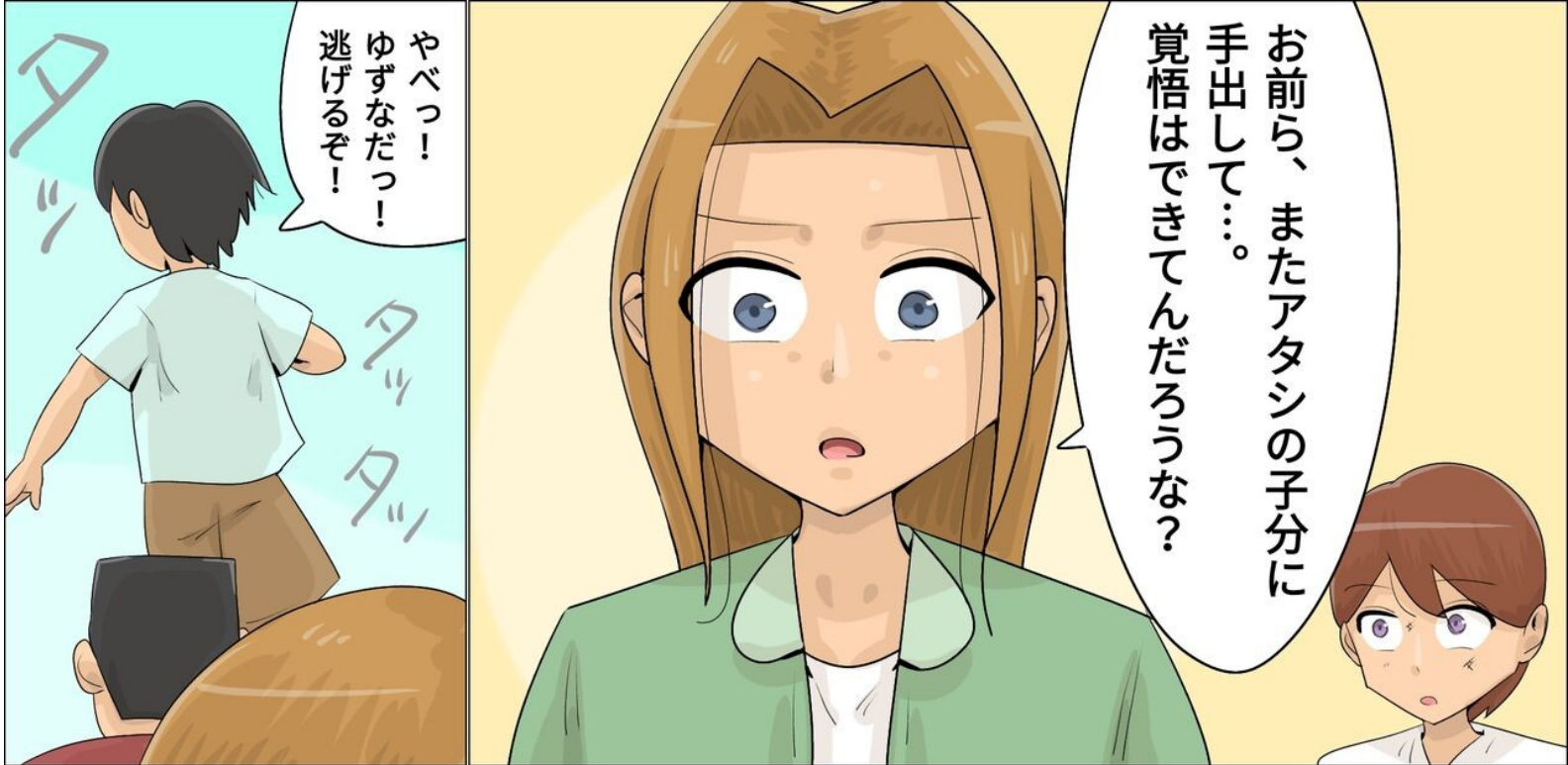
おいっ！
こいつ、泣いてるぞ！
男のくせになっさけねえー！

もっとポコポコに
しちゃおうぜ！



くっ…。痛っ…。
誰か…助けて…。





アタシがケンカの仕方
教えてやるよ。

痛っ…。

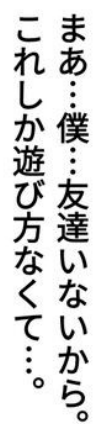
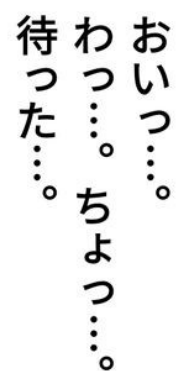
いち。お前、
ホントに弱えーな。
これじゃ、アタシが
いじめてる
みたいじゃんかよ。



ほらっ…。
もっかいやるぞ。

強くなるんだろ。

うん。



いち、ケン力弱いくせに
ゲーム強いなー。

1

いちのくせに
ム力つくー！

アタシに
コツ教えるよー。

ぐり
ぐり

痛っ…。
やめてよー。

アタシのこと、
強くしーろーよー！

ぐり
ぐり

よし、教える。
お前より強くなるからな…。

パチン…

わかったよ…。
何個かコツ教えるから…。

ゆずちゃん…。
すくすくいじする…。

明日…ゆずちゃんの…。
誕生日…。

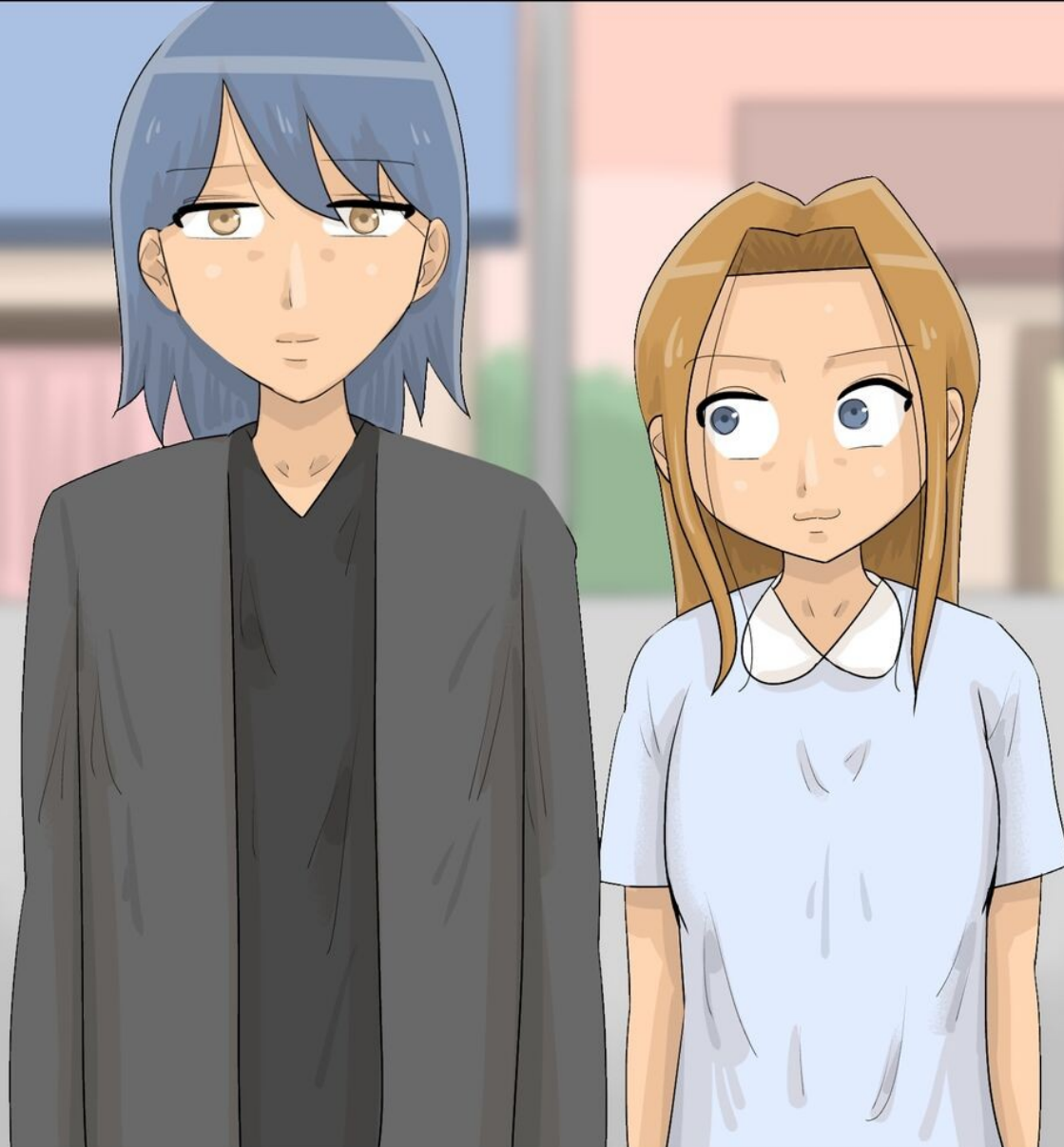
ゆずちゃん
何あげたら
喜んでくれるかなー！。

ゆずちゃん…。
今日…誕生日だよね？

ん？そうだけど、
どした？

あのさ……。
その……。

えっと…。
どなた……。ですか…？



実はさ…。
アタシ…。彼氏…できた…。

だから…。
紹介しておこうと
思ってた…。

どうも…。
ゆずの彼氏の…
小林です…。





そっ…そっか…。
おめでとう…
ゆずちゃん…。



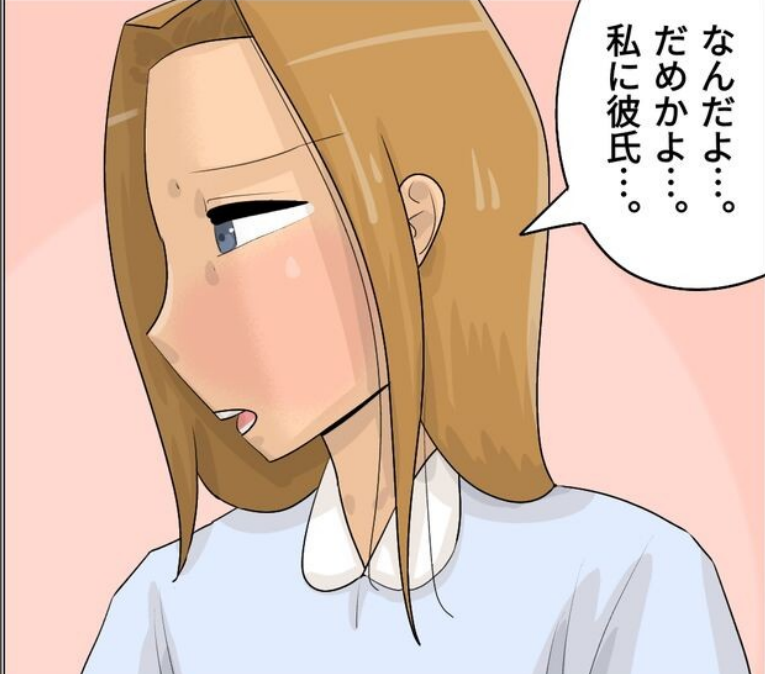
そっか…。
ゆずちゃんに
彼氏さんか！



いや…。そういう雰囲気
全然なかったから
驚いちゃってさ。

あはは

僕…。
どうして…。



なんだよ…。
だめかよ…。
私に彼氏…。

好きって言って…。
別れてもらえば…。
よかったんじゃ…。



いや…。
そんなひどいこと…。
できるわけない…。

出会いマッチング！

ポチッ

ポチッ

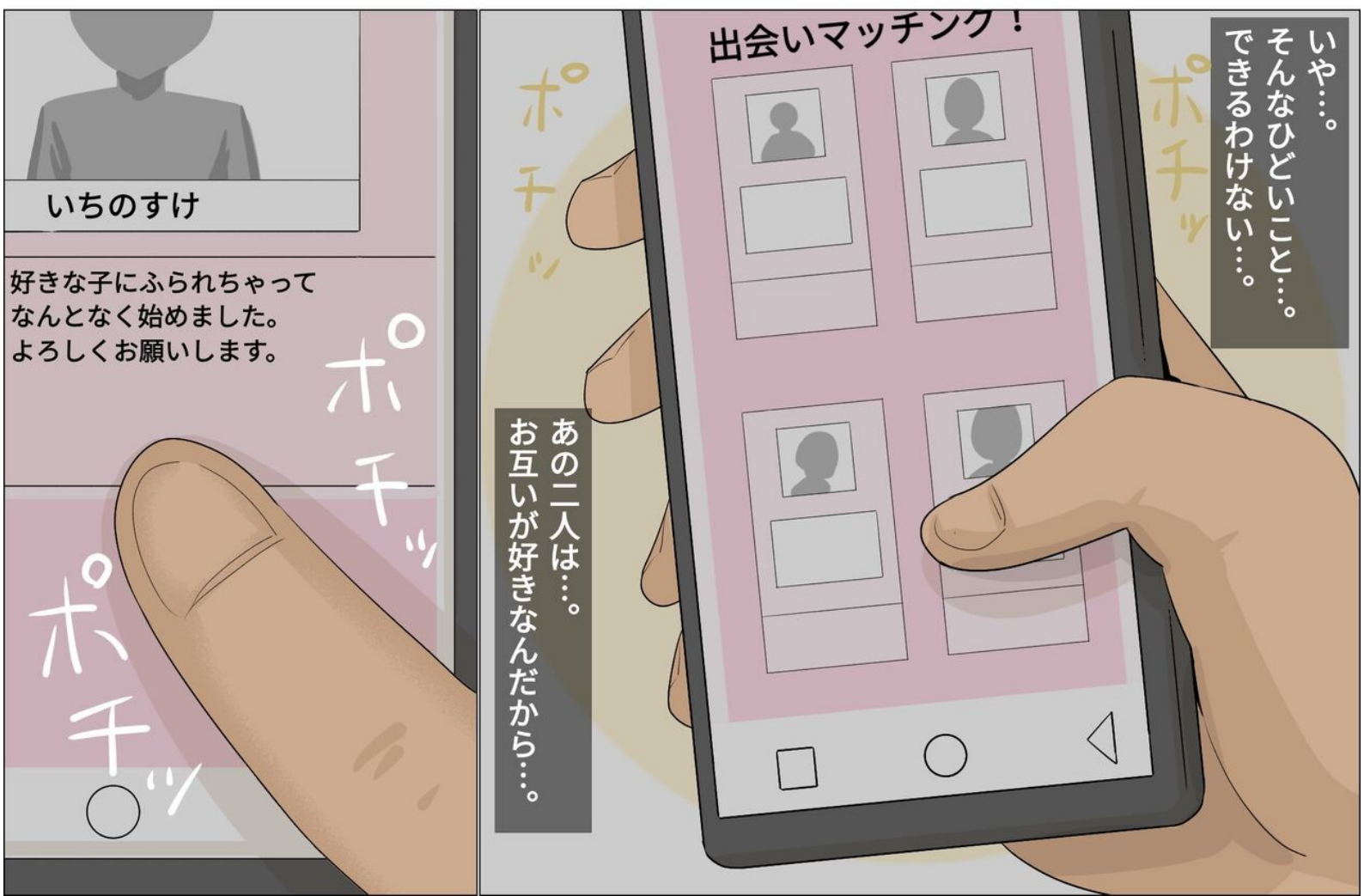
あの二人は…。
お互いが好きなんだから…。

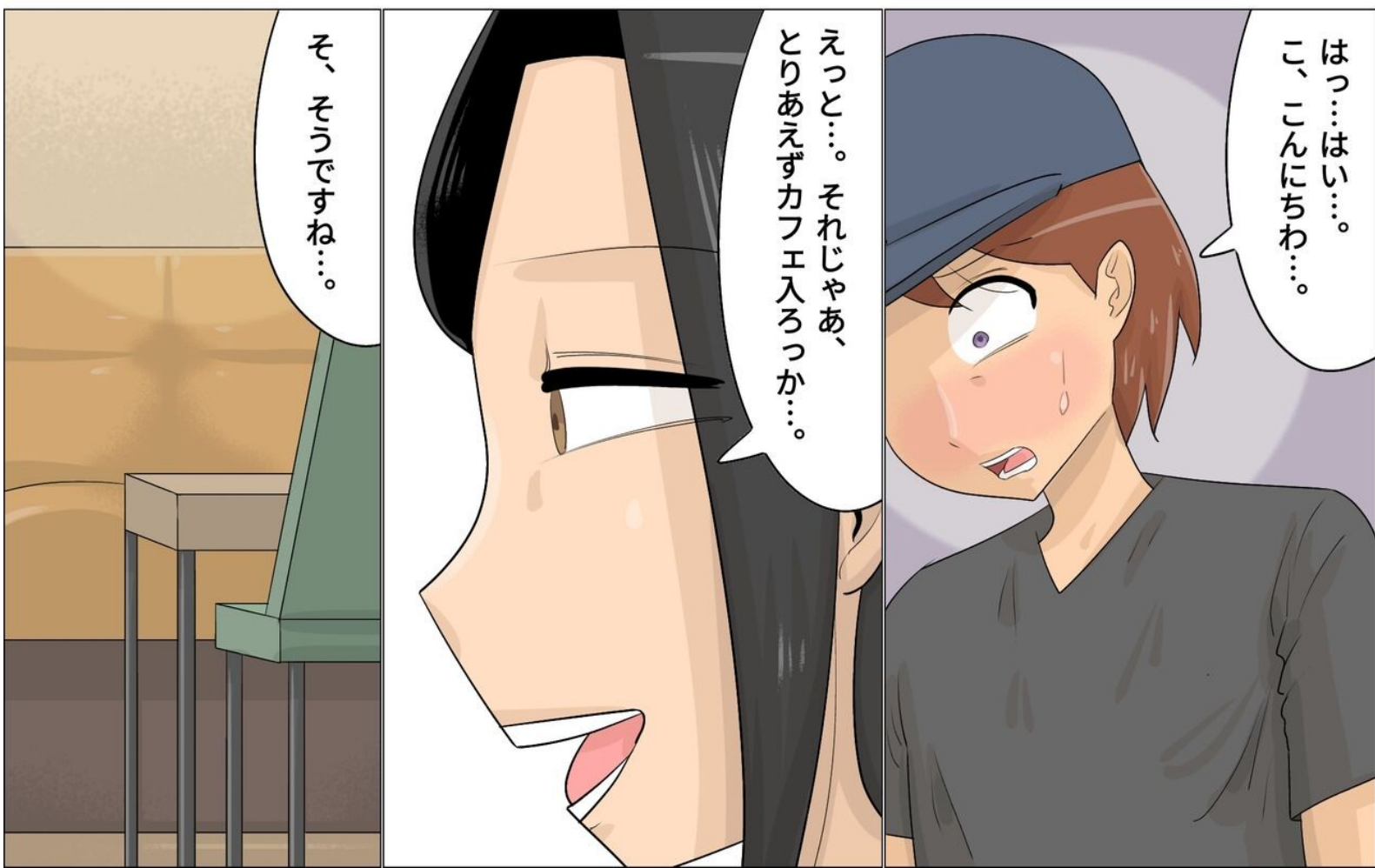
ポチッ

ポチッ

いちのすけ

好きな子にふられちゃって
なんとなく始めました。
よろしくお願いします。





そっかー。
そうなんだね。
悲しかったね…。

はい…。

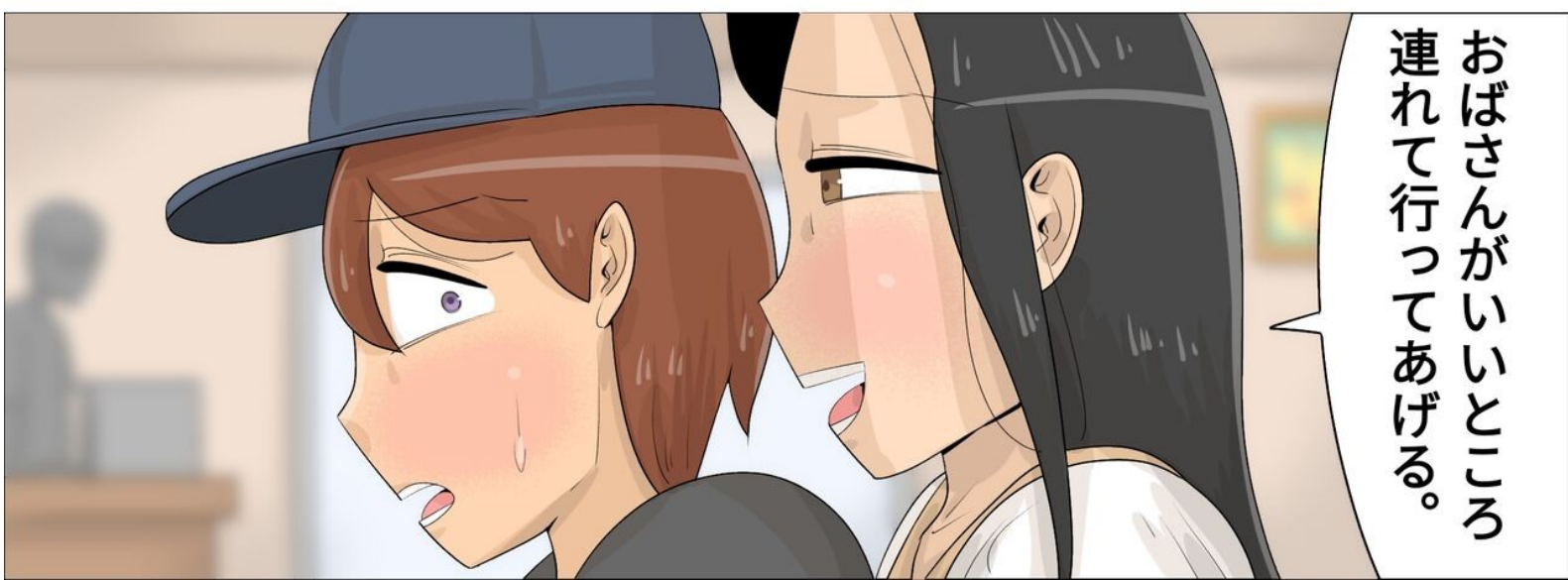
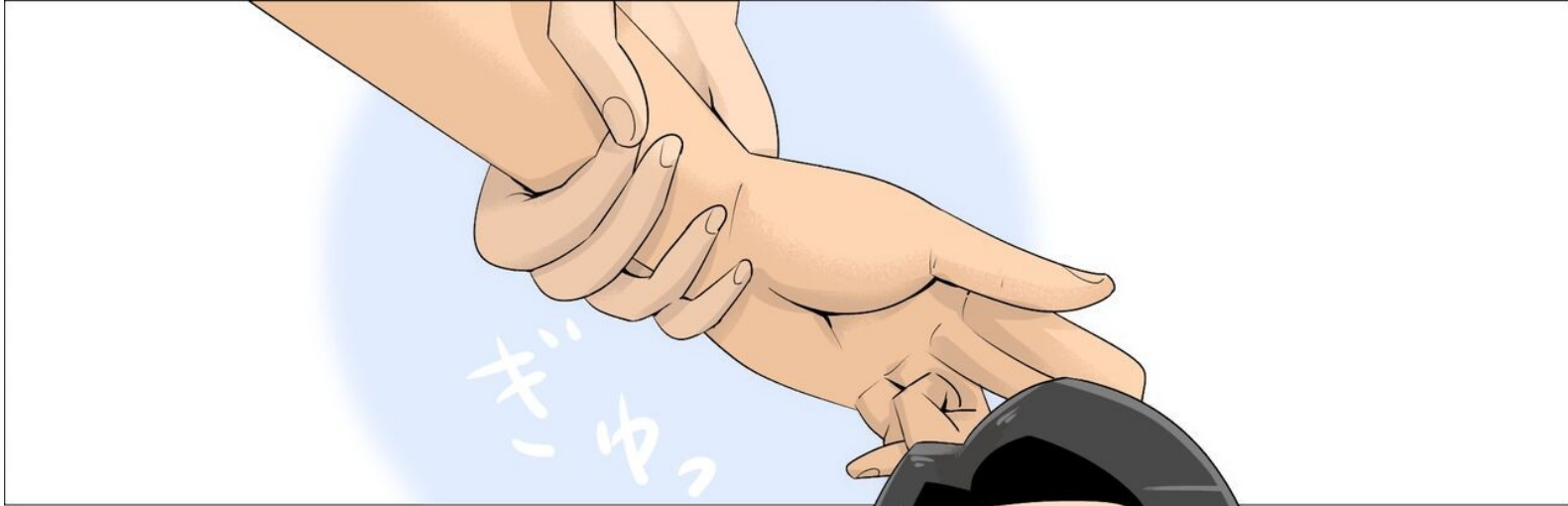
それで…。
どうしていいか
わからなくて…。

あの…アプリで…。

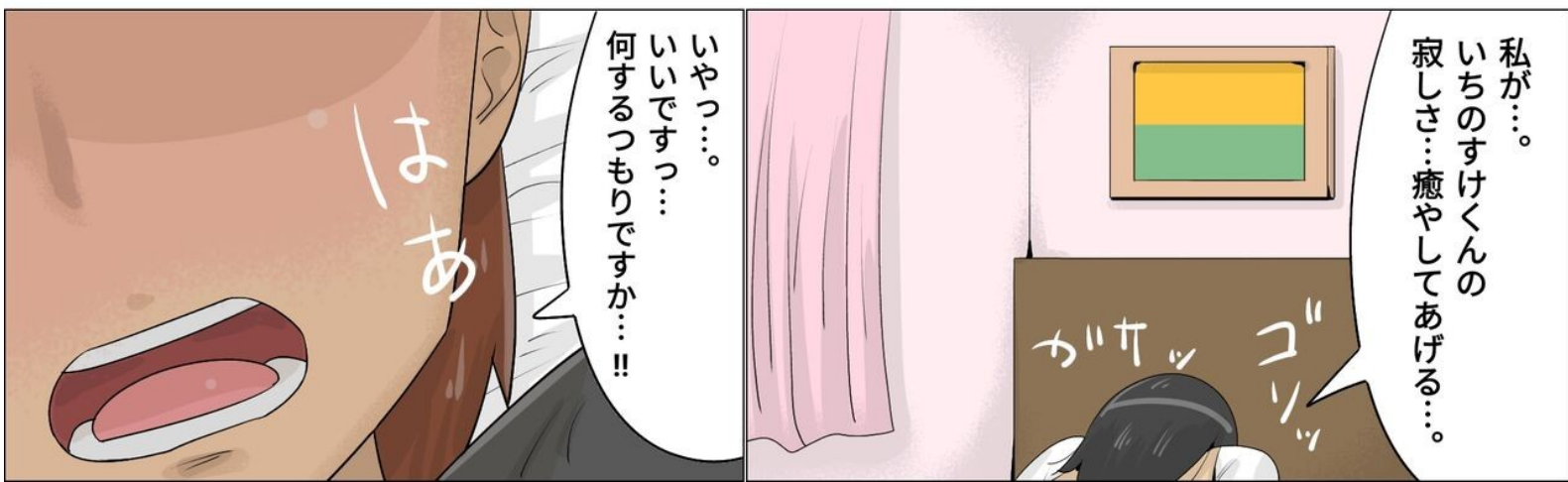
僕…。なんで…。
初めて会った人に…。
こんなこと…言って…。

もう…。その…。今日は…。
ありがとうございました。

お代は僕が…
持ちますんで…。



おばさんがいいところ
連れて行ってあげる。



おばさんの体…。
好きに使って…？

おばさんと
えっちしょ…？

ふぁっ

いやっ…。
僕…そんなつもり…
ないです…。

めぎっ

もう…可愛いんだから…。
まだ彼女のこと、
忘れられないのね。

私のこと…。
好きな女の子だと思って
えっちしていいよ…？

一太郎くん……。

えっ…？
なんで…。
僕の名前…。

んふふっ♪
帽子の裏に書いてあったよ。
可愛いね…ホントに。

ゴッ

ガサ

ねえ、振られた
女の子の名前…。
なんていうの？

いやっ…。
それは…。

言わないと
乳首吸っちゃうよー！

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

あっ

ほあっ

ちゅっちゅっ

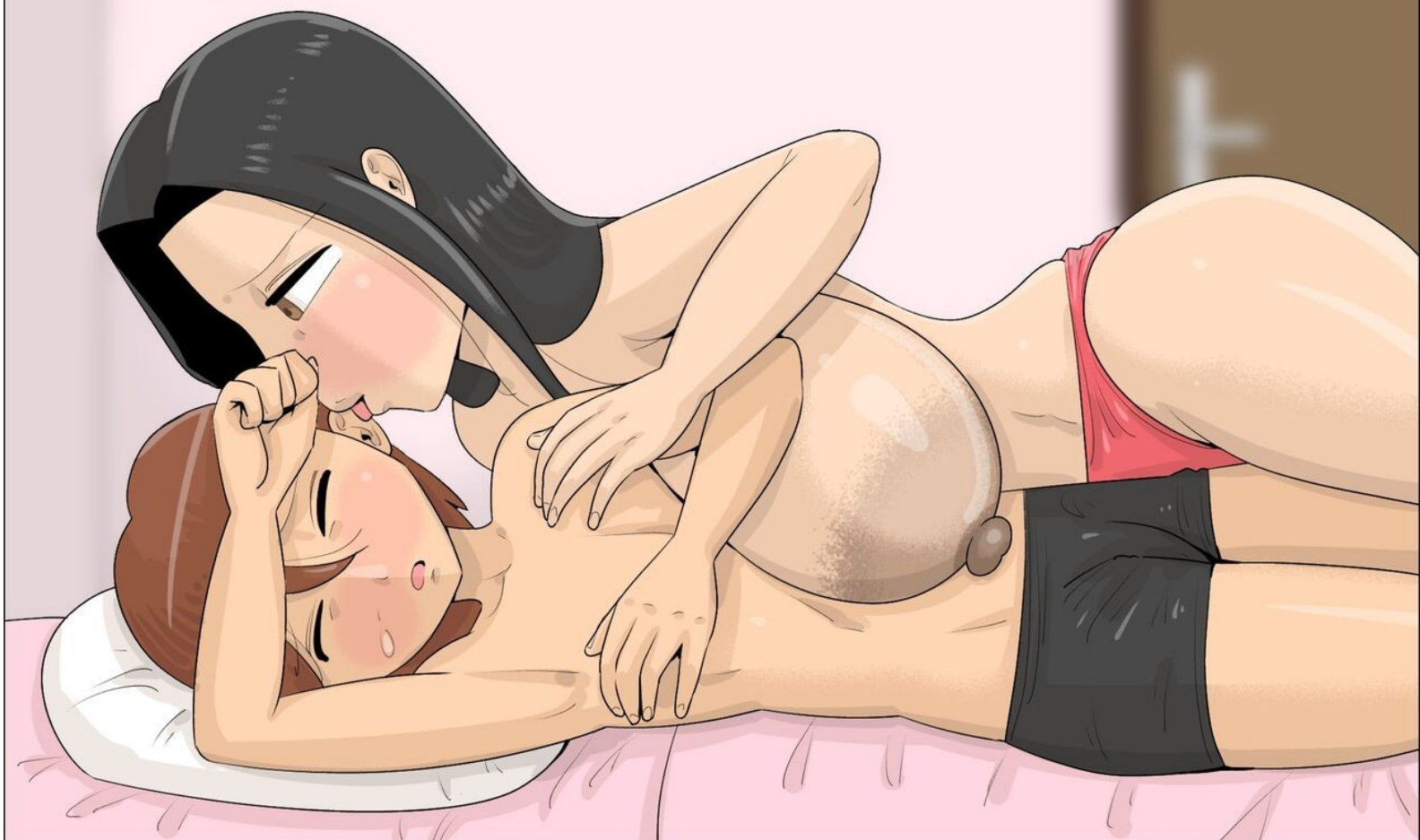
ちゅっ

ゆずな…。
です…。

へえ…。
ゆずなちゃんか！

それじゃ、
普段はゆずちゃんとか
呼んでる？

まあ…。
そう…んっ…ですね。

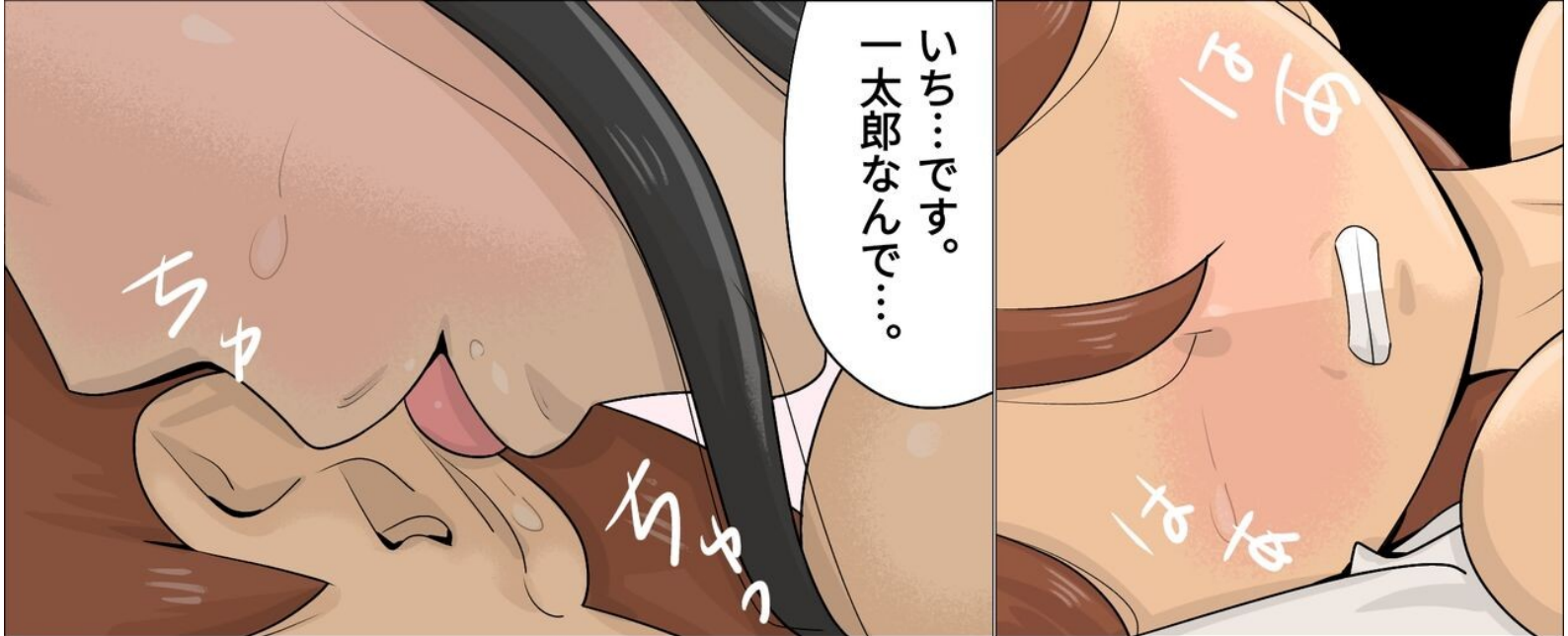


んあっ…。そんなとこ…。
ホントに…やめましようよ…。

んふふ笑
可愛い…。

一太郎くんは、
ゆずちゃんになんて
呼ばれてたの…？





あの…。ホントに…
恥ずかしいんですけど…。

これ以上は…。

んふふっ…。
おっひいっ…へっ…。



じゃあ

じゃあ

じゃあ

じゃあ



あ

あはあ

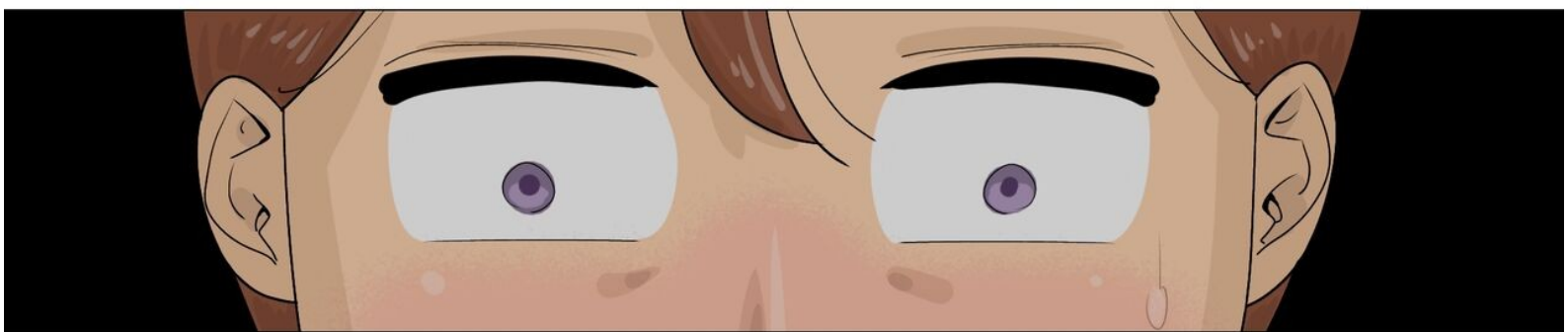


はあん...すごい。
こんなにおいしい
ちんぽ初めて。

くちゅ

くちゅ

なめてるだけで
濡れてきちゃう...



やっやめてくださいっ…。
その…呼び方…。

えっ…。
どうして…？

いいんだよ？
私としながら、
ゆずちゃんと
えっちしてるの想像して。

はあ

ねえ、いち…？
私…ゆずなだよ…？

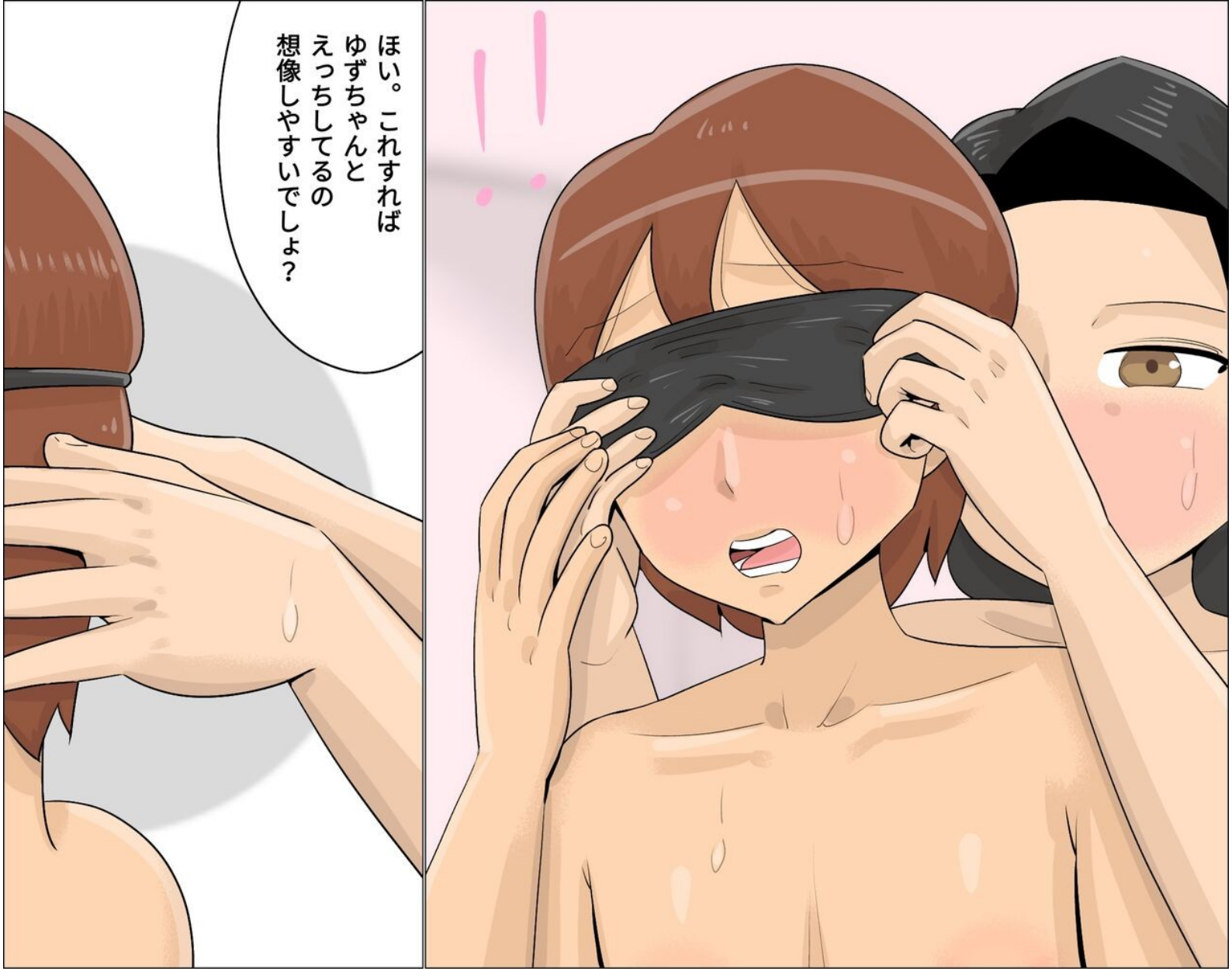
あっ
はあ

ゆっゆずちゃんはっ…。
こんなことっ…しませんっ…。

ねえ、いち…。
私のこと…ゆずちゃんって
呼んでよ…。

くちゅっ

だっダメですよっ…。
ゆずちゃんには…んっ…
彼氏がいてっ…



ほい。これすれば
ゆずちゃんと
えっちしてるの
想像しやすいでしょ？



いち…。
ゆずちゃんって
呼んで？ね？

ダメ…ですよ…。
こんなの…。

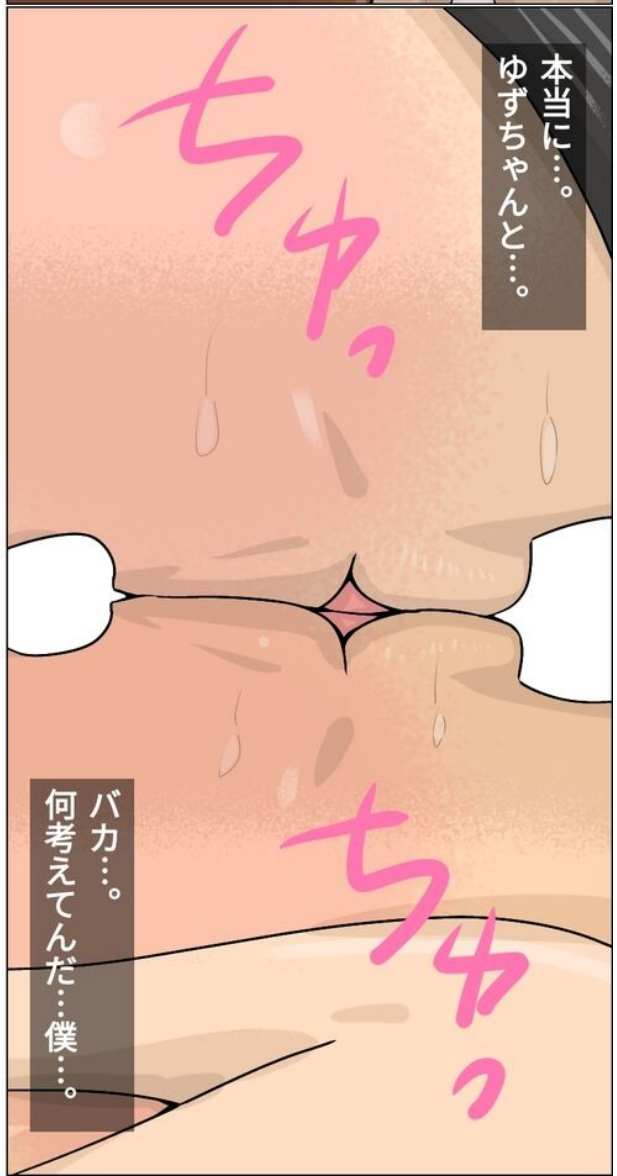
ねえ、いち…。
ほら…。

なんだろう…。
これ…。



こんなこと…。
しちゃダメなのに…。

本当に…。
ゆずちゃんと…。



バカ…。
何考えてんだ…僕…。



いち…。
大好きだよ…。

はあ

はあ

アタシ…
いちのこと…
好きだ…。

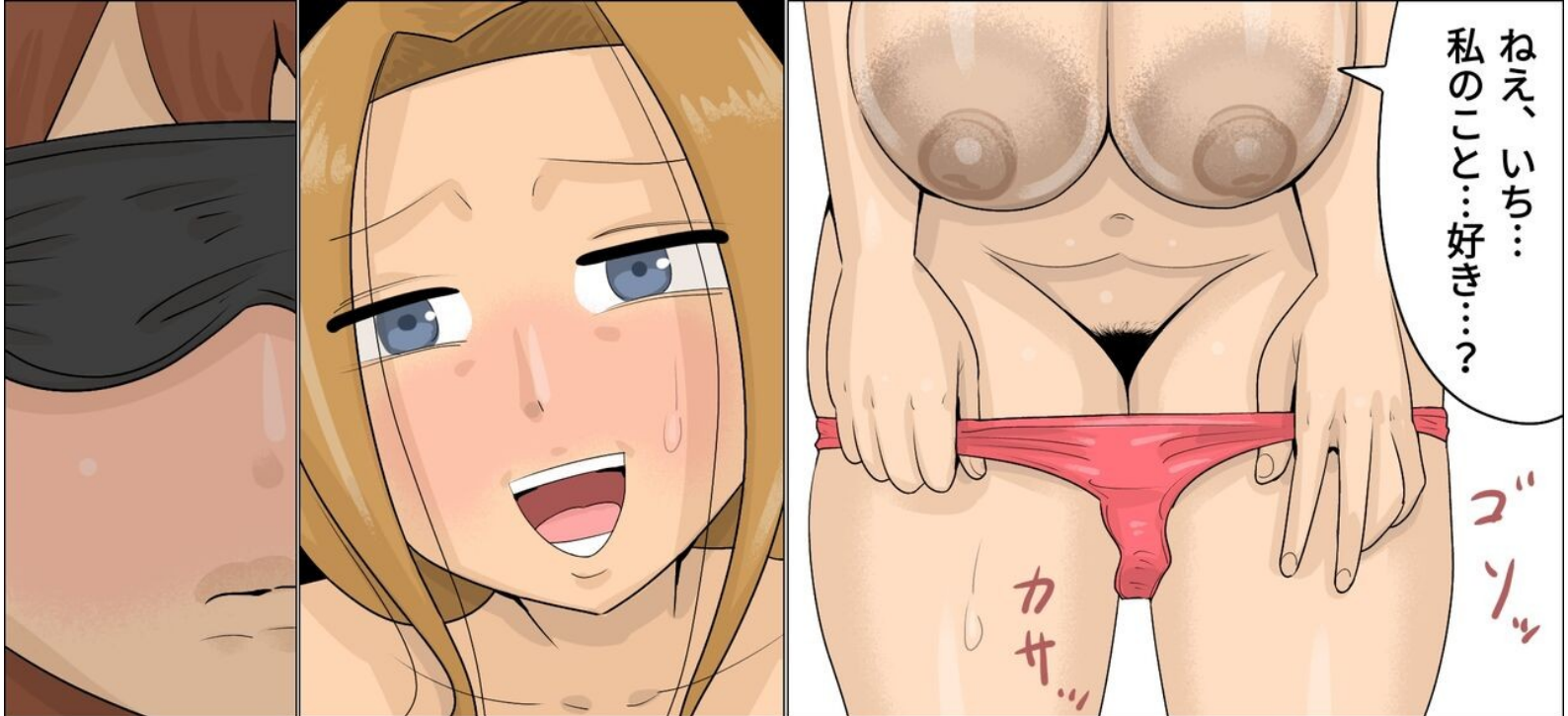
はあ
はあ

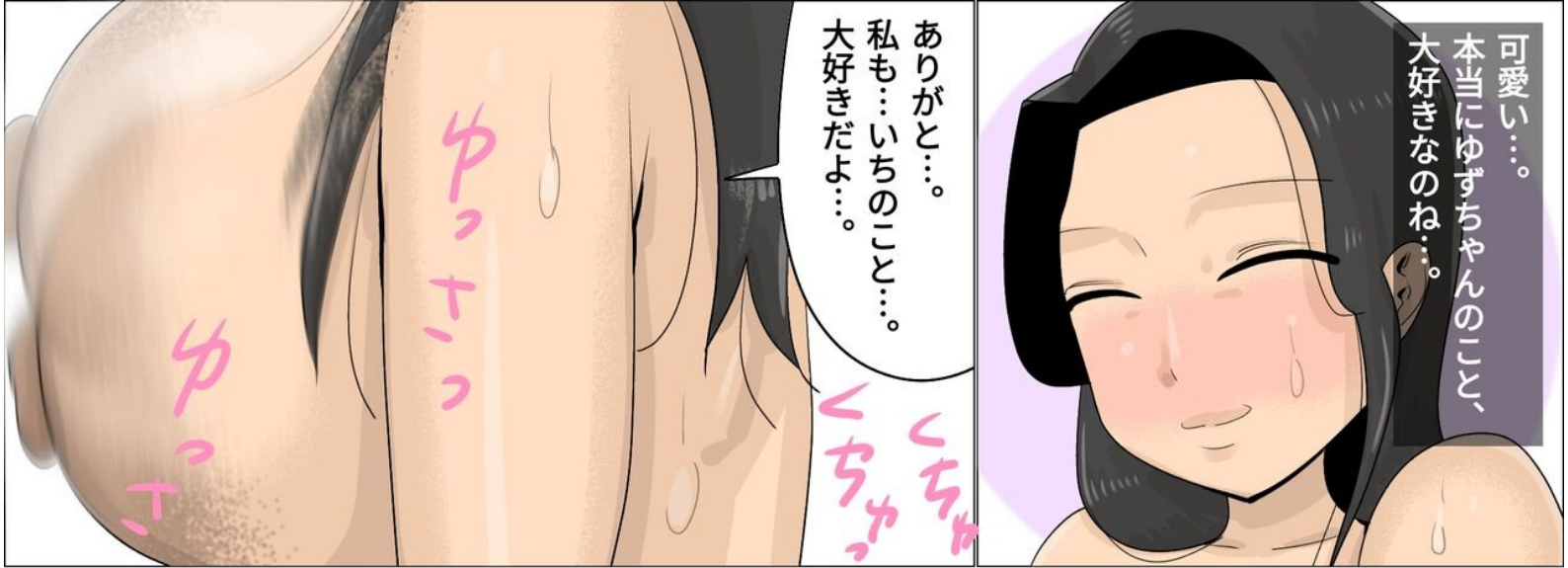
はあ
はあ

はあ









ねえ…。いち…。
もう、挿れていい？

えっ…？
それはっ…ちよっと…。

はあ
はあ

いいじゃない…？
もう私…我慢できない…。

ね？挿れるよ？
いち…？

はあ
あ

はあ
あ

挿れるぞ？
いち…？

はあ
あ

はあ
あ

ああっ…。
半分…挿入った…。

ぐ
ちゃっ

ぐ
ちゃっ

ああっ…。
全部…。
挿入っちゃ…った…。

あ
ん
っ
♡
+

ぐ
ちゃっ

えっ…。嘘嘘嘘…。
全部…挿入ってる…。

今日…初めて会った人と…。
僕…。セックスしちやってる…。



ああっ…。おちんぼ、
久しぶりに挿れちやった…。

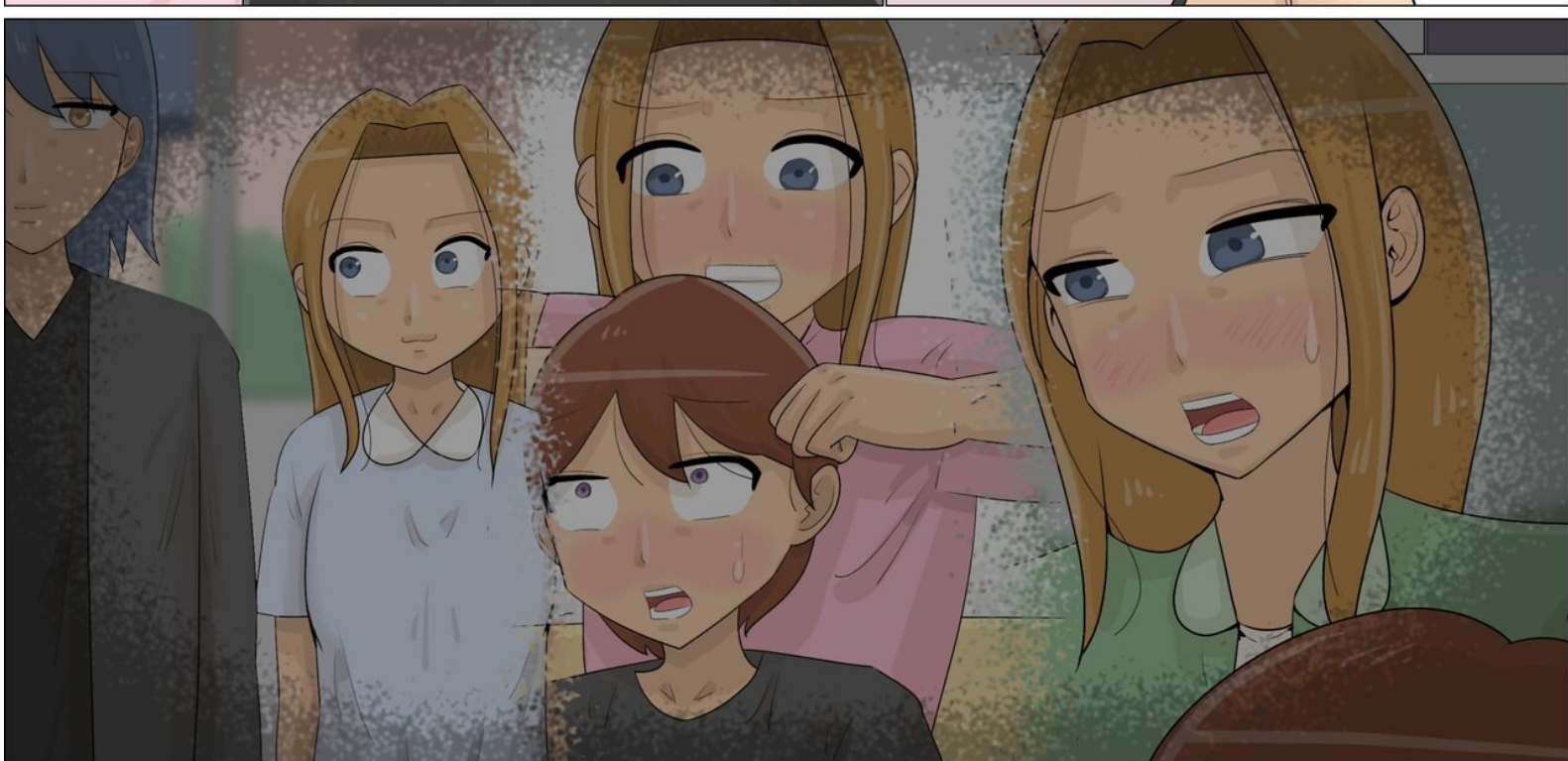
しかも、若い子のって
ギンツギンツ…。

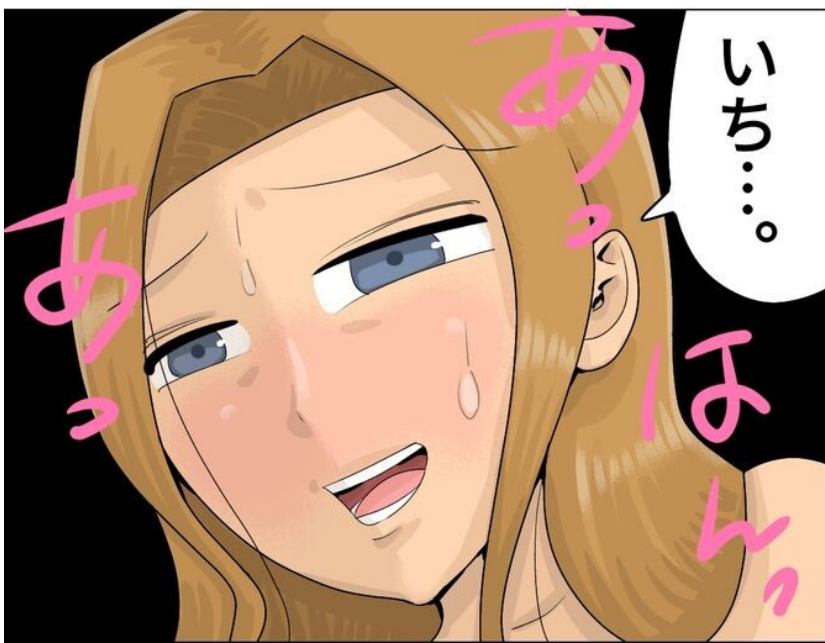


僕…。
まだ…ゆずちゃんのこと…。
忘れられないのに…。

こんなことして…。







ダメなのに…。
彼女がいる…女の子で…。

はあ

はあ

こんなこと…。
想像したら…。
ダメなのに…。

おっ…おっ…。
いちのおちゃんぽっ…。
きもちっ…。

あっ

はあ

はあ
ちゅっ

はあ
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

すぐ
いっちゃいそっ…。



ねえ…。いち…。
次はいちがゆずのこと…。
気持ちよくして…？



ああっ…。
やばいっ…
イツちやった…。

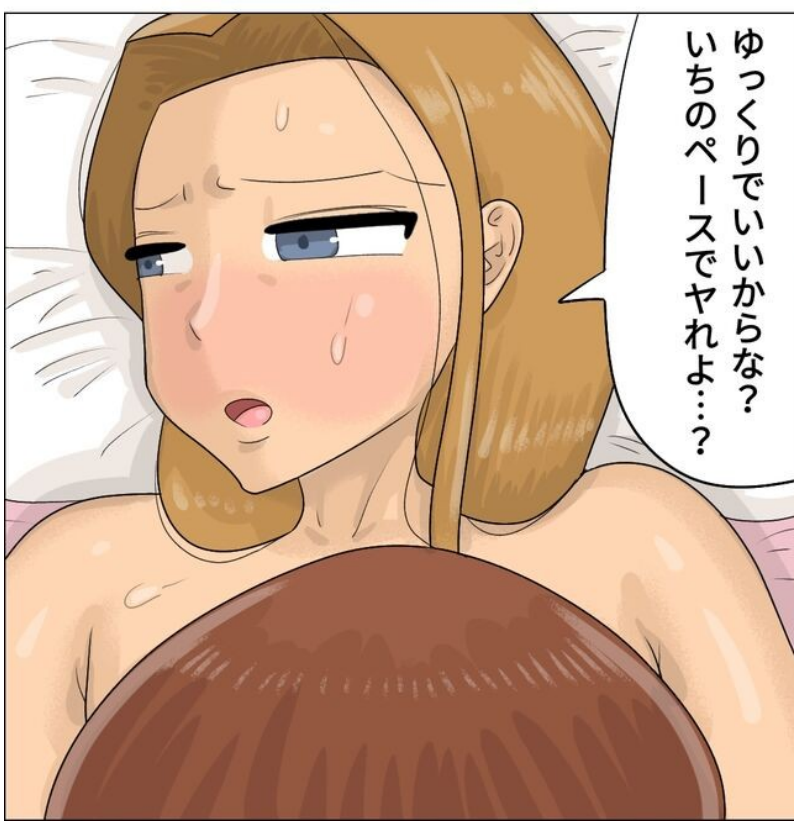
はあ



はあ

はあ

いちのおちんぽ…。
気持ちすぎて…。







あっ…。
ごめんなさいっ…。
僕…。

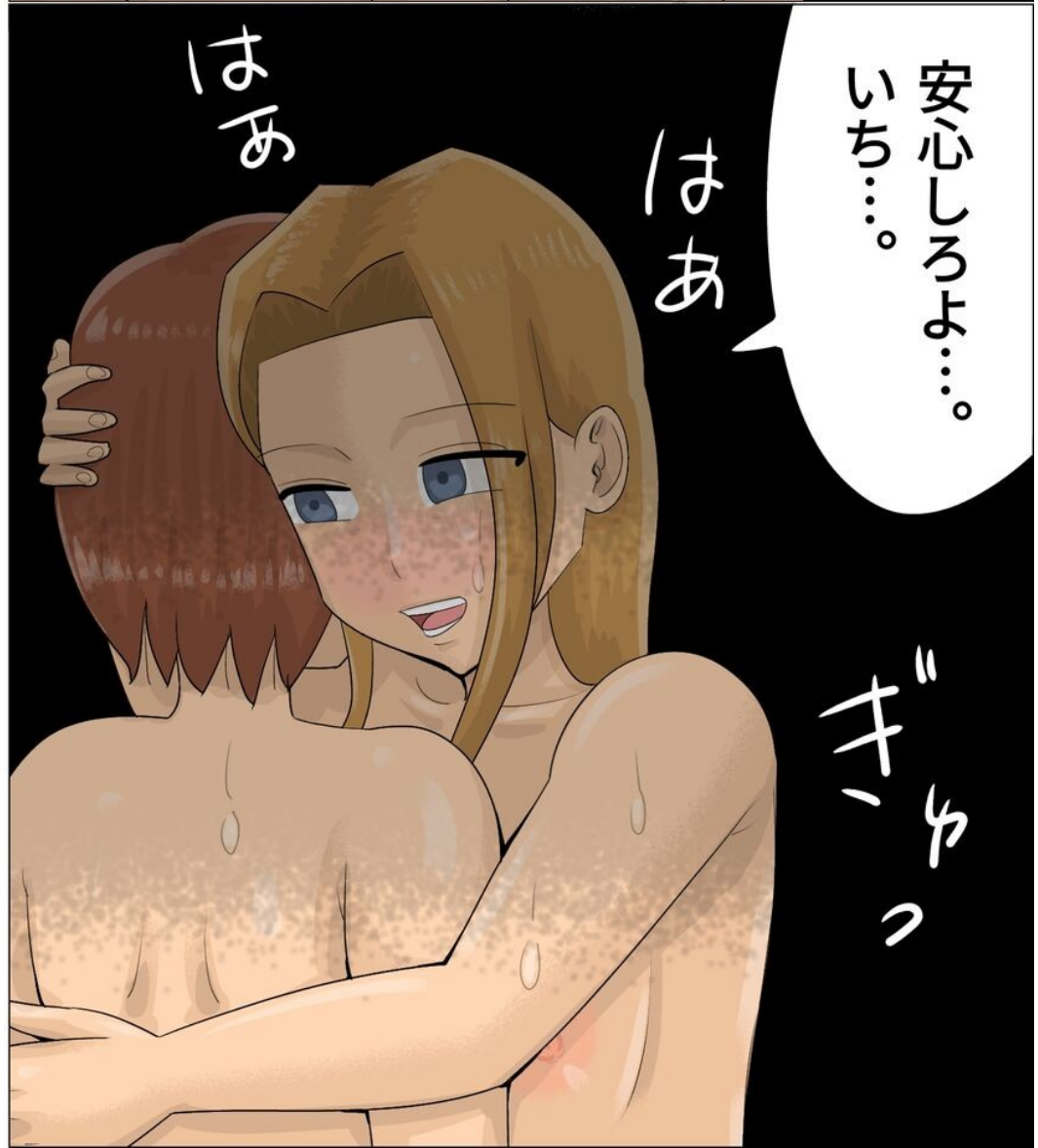
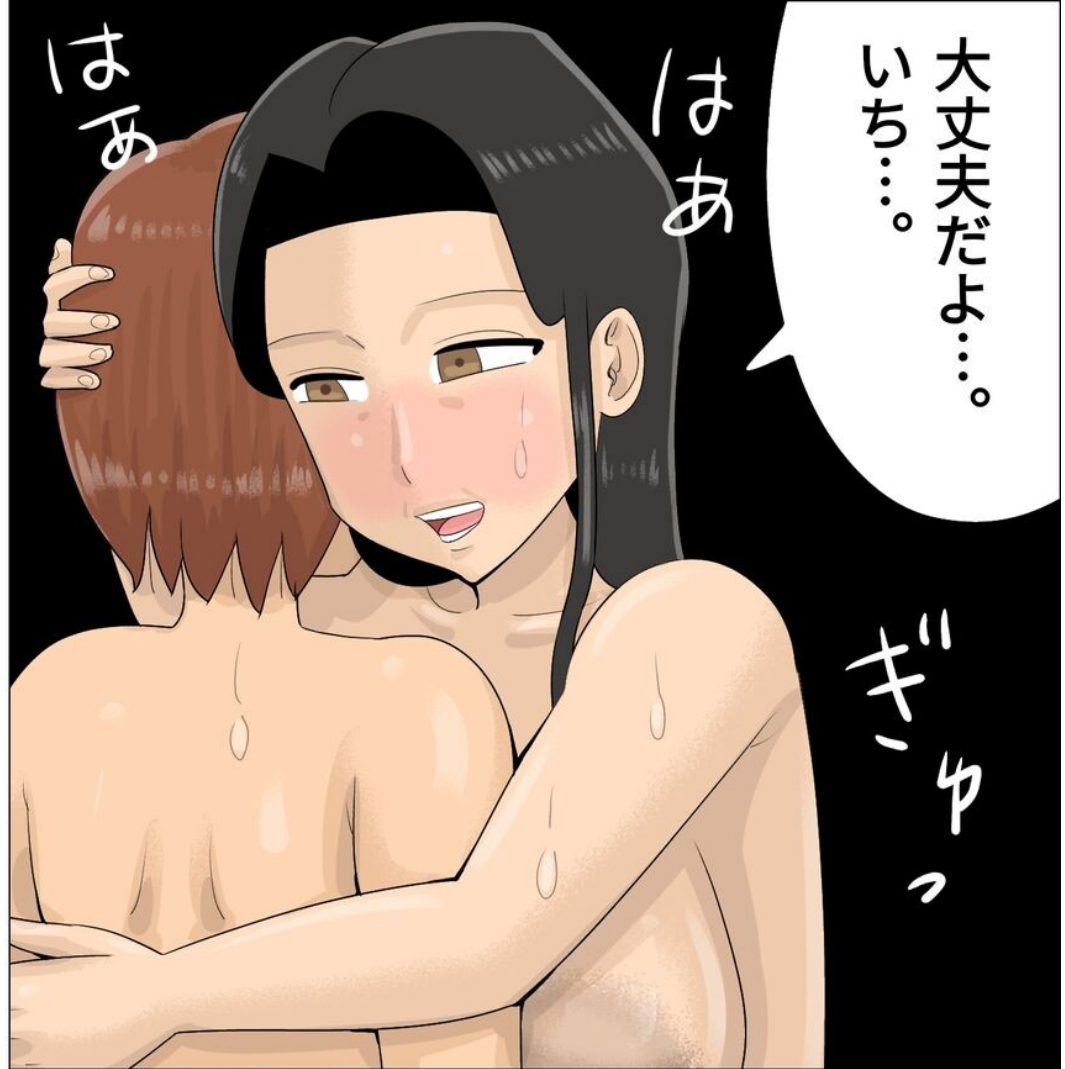
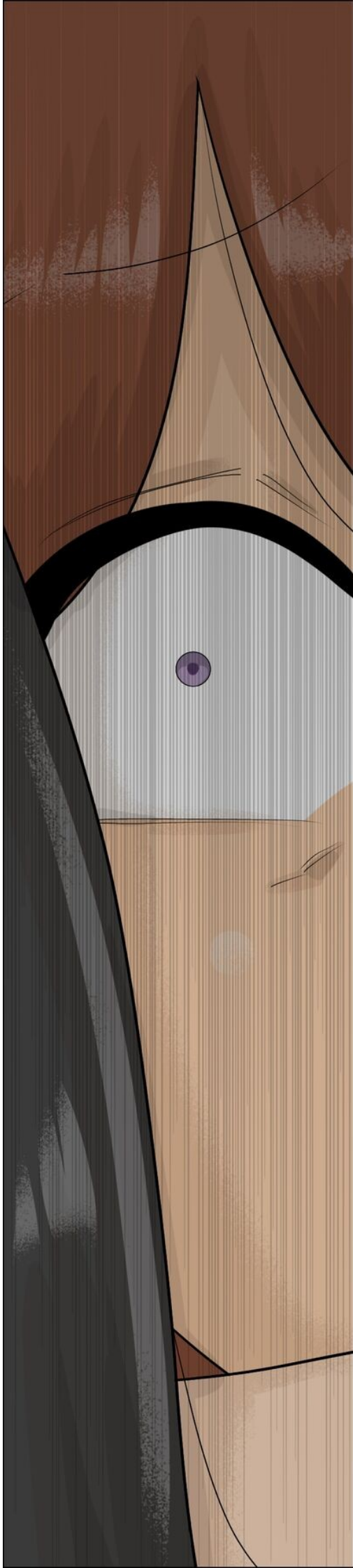


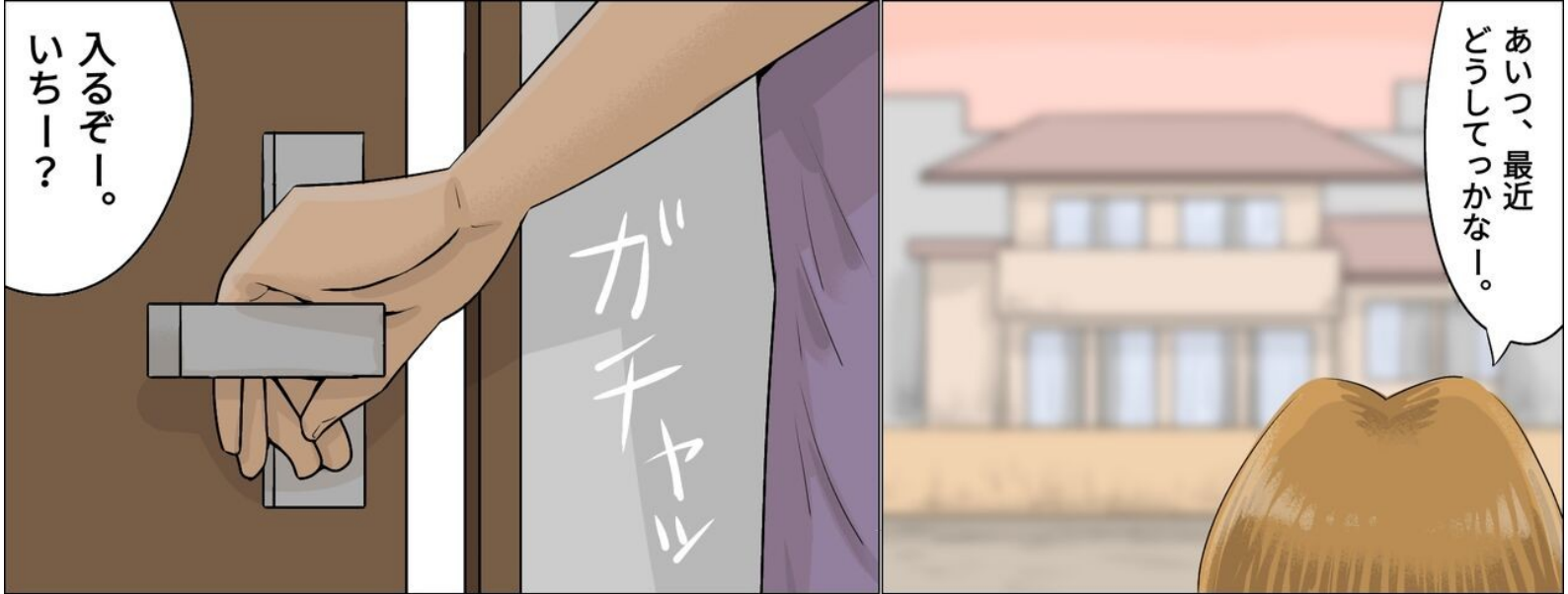
ううん…。いいよ…。
ピル飲んでるから…。

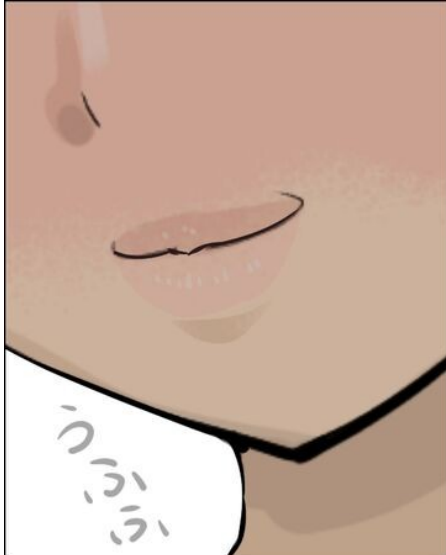


ありがとう…。

優しいんだね…。
いち…。







えっと…。これは…。
その人…誰？



えっ…ゆっ…
ゆずちゃんっ…。

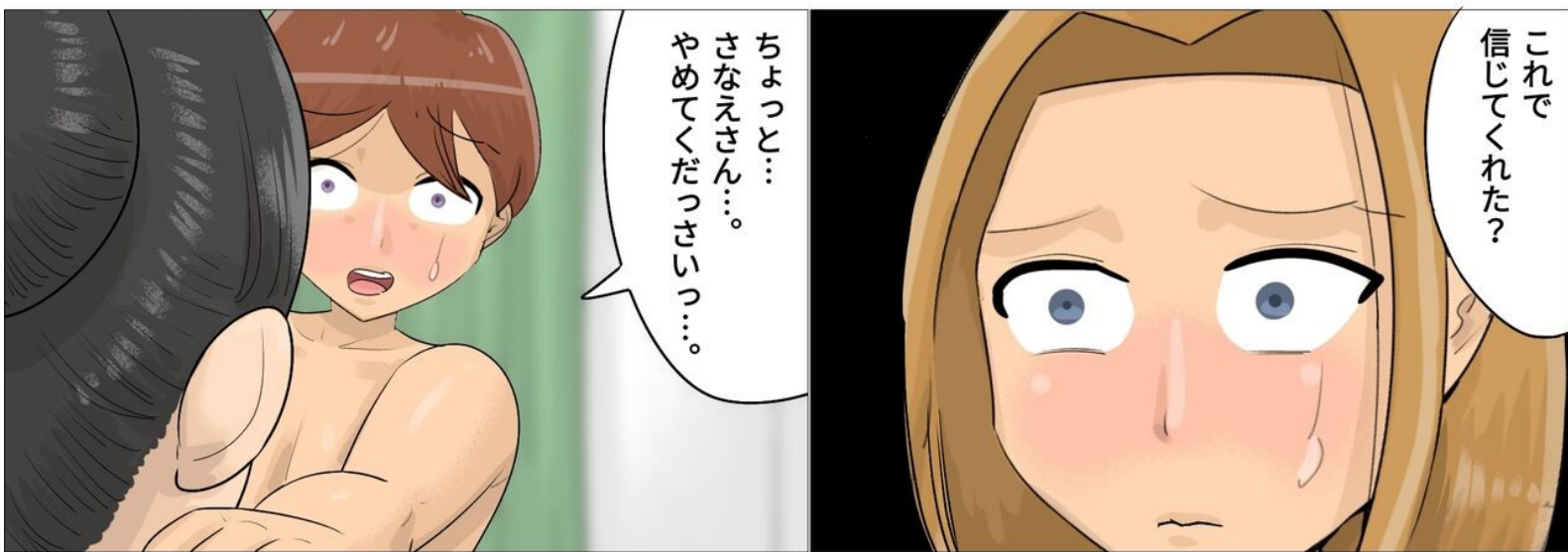
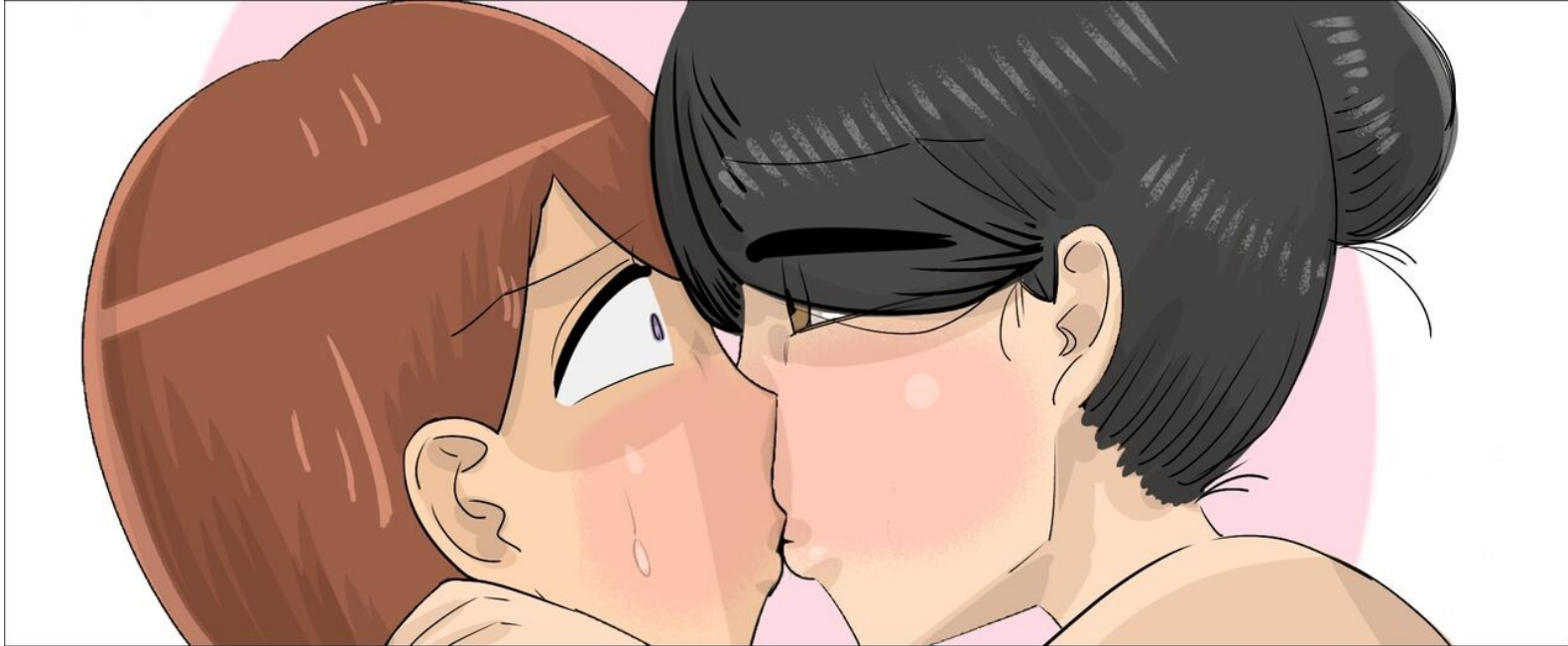


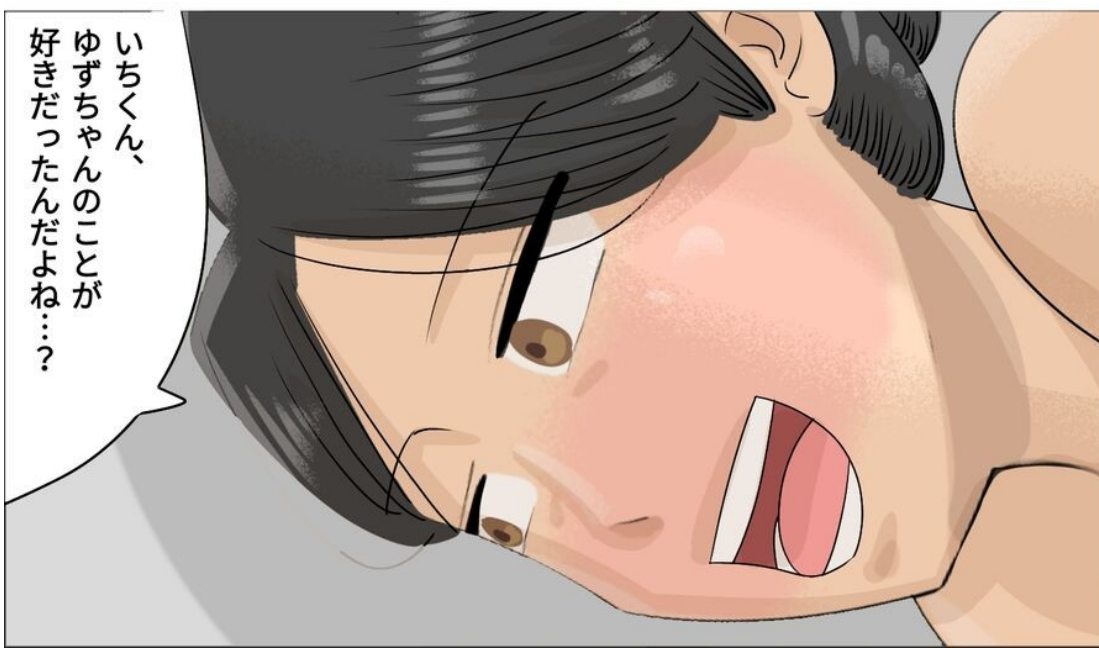
一太郎の…
彼女でーす…。

ギューっ

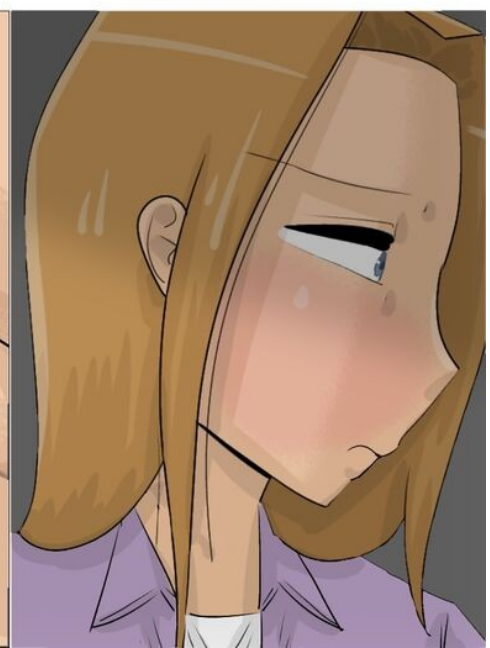


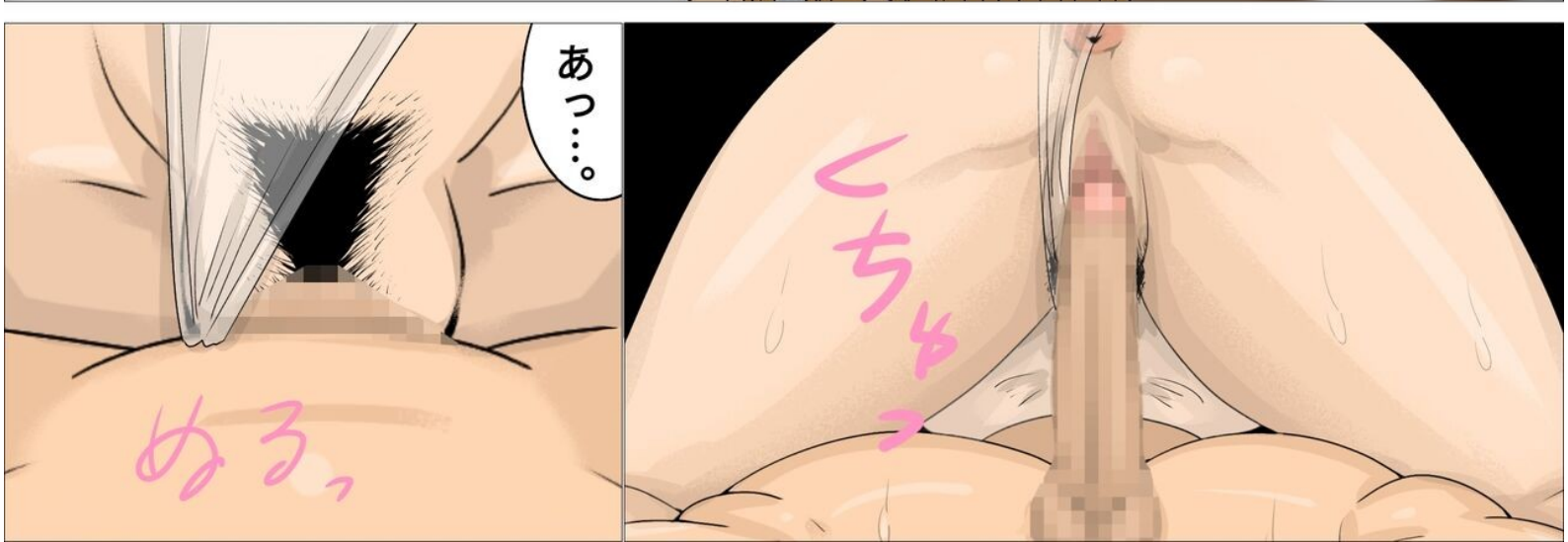
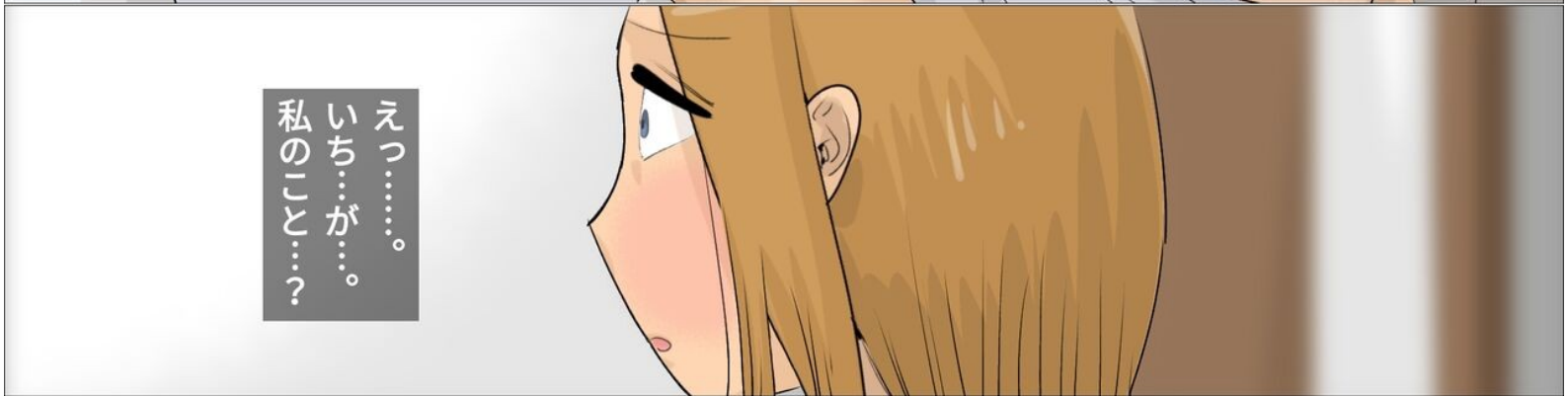
えっ…？
本当なのか…？
いち…？





いちくん、
ゆずちゃんのこと
が好きだったんだよね…？





それなのに
ゆずちゃんはひどいね。

やあ

はあ

くちゅん
くちゅん

いちくんは平気で
彼氏を紹介するんだもん。

あのっ…いやっ…
そんなことはっ…

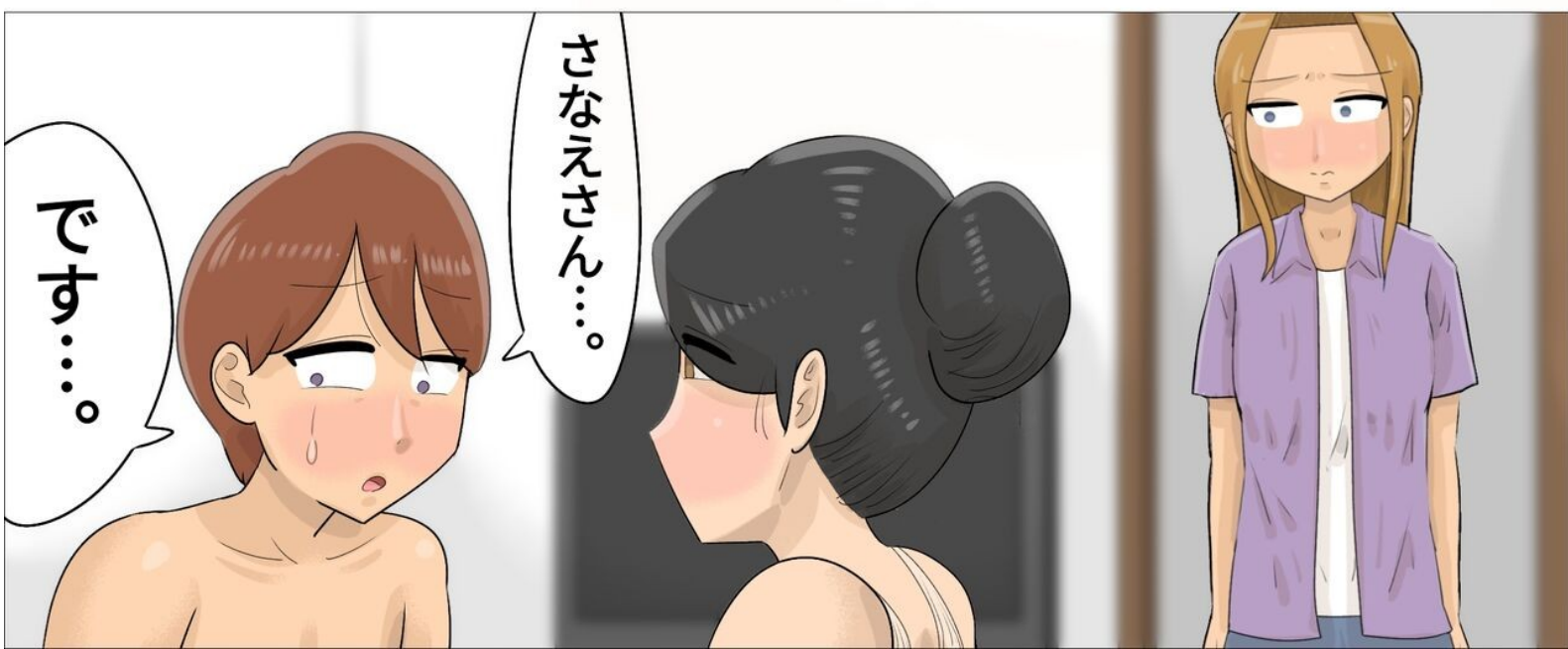
僕が…勝手に…。
ゆずちゃんのことを…。
好きになっただけで…。

あっん

あつ…。
そんなにやったら…。

ぱちゅん

ぱちゅん



ご購入、ありがとうございました。
おまけは、ガングロバージョンのさなえさんです。
ユーチューブで動画投稿、
ピクシブ、ツイッターで
イラスト投稿してます。
よろしくお願いします

作・ぺんちゃぺん

